# 上田西高等学校令和７年度教育活動重点目標

## 〔1〕学習活動について

１．生徒の学力向上を目指す授業づくりを進める。

基礎学力を定着させるために学習意欲を持たせる授業づくりの工夫をするとともに、生徒の希望を叶え進路決定の助けとなるような授業をつくる。

〇評価の機会・方法

学年・学級ＰＴＡなどの機会における意見を参考にしていただくとともに、授業公開日をも設ける予定ですので、その際に授業を参観していただくとともに、生徒からの情報などを参考にしていただき以下の観点で評価をお願いしたい。

〇観点

・本校の授業は、生徒の実態に即し行われていると思いますか。
・生徒が意欲を持つことのできる授業づくりができていると思いますか。
・宿題、課題の量は適切であると思いますか
・学習環境としての教室の様子は適切であると思いますか。

２．生徒の実現性ある進路選択および、進路実現を手助けする。

各学年に応じた、きめ細かい進路指導をしていく中で、進路選択・進路実現を手助けしていく。また、進路決定までの過程を通して、自分で考え行動できる力を身につけさせていく。

（1 年生）

自己を理解させるとともに、社会への関心を深めさせ、職業や学問分野についての情報を提供していく中で、進路実現への設計図を描かせる。

（2 年生）

現実的な進路選択に向けて、各々の生徒に対応した指導を行う。また、具体的な進学先、就職先へのステップを把握させ、その準備を進めさせる。

（3 年生）

社会人として必要な社会的・倫理的人格を形成させるとともに、個別の進路先について理解を深めさせ、進路の決定を行わせる。

〇評価の機会・方法

学年・学級ＰＴＡなどの機会における意見や生徒からの情報を参考にしていただくとともに、年度末に各学年でアンケートを行なった上で、進路指導の実態を明確にしますので、それをもとに以下の観点で評価をお願いしたい。

〇観点

・本校からの進路に関する情報の提供（量・内容等）は適切であると思いますか。
・本校の進路に対する取り組みは、生徒一人一人の適正・能力・志望を活かすよう行われていると思いますか。
・土曜補習、夏期・春期進学補習を行いましたが、その内容・期間などについてどのように思いますか。

## 〔2〕生活指導について

1．生徒が規律を持つ中で活き活きと活動できる環境を作る。
校門指導・制服指導などの全体で規律を守る指導をするとともに、授業や生徒との個別の話し合いの中で、きめ細かく規律を守ることに対する理解を深めさせ、自ら規律を守る意識を持たせる。

○評価の機会・方法
学年・学級ＰＴＡなどの機会における意見を参考にしていただくとともに、アンケートを実施し生徒の実態を踏まえた上、以下の観点で評価をお願いしたい。
○観点
・服装頭髪や遅刻に対する指導は、生徒の基本的生活習慣の確立に対して成果をあげていると思いますか。
・生徒が規律を保ち充実した生活を送ることができていると思いますか。

2．生徒の出席状況の把握と早い段階での指導を行う。
生徒の出席状況を常に把握し、担任が保護者と連絡を密にする中で、早い段階から不登校傾向、怠学傾向にある生徒への対応を進める。

○評価の機会・方法
学年・学級ＰＴＡなどの機会における意見を参考にしていただくとともに、以下の観点から評価をお願いしたい。
○観点
・学校と家庭との連携は取れていると思いますか。
・1 学期と 2 学期一度ずつ保護者懇談会を設けていますが時期・内容等どのように思いますか。

## 〔3〕生徒会活動について

1．豊かな人格の形成を助ける活動を作り出す。
授業だけでなく、ホームルーム活動、部活動、生徒会活動（役員活動・委員会活動）などあらゆる機会を通じて生徒の積極的活動を支援する。また、一つ一つの行事を関連させ、行事を経る度に生徒集団の質の向上を目指していき、西高祭をひとつの目標とし有意義な文化祭を作り出していく。

○評価の機会・方法
文化祭などの学校行事、部活動の大会、発表会などを見ていただくともに、生徒からの情報を参考にして以下の観点で評価をお願いしたい。
○観点
・本校の生徒会活動・西高祭において、生徒の自主性が発揮され充実できる活動が行なわれていると思いますか。
・本校の部活動は充実していると思いますか。